

山銀の後押しで

SDGs宣言

ライニングサービス、リユウト

社員の健康、環境配慮へ

石油化学、鉄鋼会社などのプラントメンテナンス、温浴施設の衛生管理を手がける周南市野村のライニングサービス(福田康之社長)と、プラント工事、配管工事、製缶や金属加工を営むリユウト(林隆人社長)は、国連が定めた持続可能な開発目標「SDGs」に積極的に取り組むことを表明する「SDGs宣言」を公表した。

SDGsは、2015年に国連で採択された。同行は、企業のSDGsへの取り組み支援方についての世界共通目標。貧困や飢餓の撲滅、健康と福祉の促進、働き方の改善、資源の有効活用など17項目がある。企業への社会的な要請にもなっており、SDGs宣言は、地域社会や顧客へのPRに活用している。

ライニングサービスは1980年に創業。40年以上の洗浄業務で培った独自の特許洗浄工法を持ち、パイプの

再生に定評がある。

LEDライトへの切り替え、太陽光発電設備の設置などで環境負荷の低減を実践。消耗品は地元企業から購入

リユウトは2015年に創業。溶接や曲げ、穴あけ、切削などの金

し、地域行事へ積極的に参加するなど地域に根差した企業を目指している。やまぐち健康経営企業の認証取得

フレックス制の導入など社員の健康に配慮し働きやすい職場を整備している。

同社の山中直哉取締役は「SDGs宣言をきっかけに、今後はBCP(事業継続計画)を整備し災害などの緊急事態にも備えていきた」と話した。

林社長は「これからも全社員の幸せを実現していきたい」と話した。

(株)トクヤマ

台湾研究所を

現地法人化

マーケティング強化も

周南市御影町の(株)トクヤマ(横田浩社長)は2月22日、台湾研究所を現地法人化し徳山台湾研究開発中心股份有限公司を設立した。

万台湾ドル(1台湾ドル約4.1円、2日現在)。事業立ち上げのプロセスを担当するマ

ーケティング部を新設し、研究開発とマーケティングの融合による

子育てお役立ち市

11日～

周南市環境館

周南市臨海町の市環境館のリユースマルシェ「子育てお役立ち市」が11日(金)から27日(日)まで開かれる。市民から寄せられた育児用品、おもちゃ、制服、体操服、学用品、子ども用スポーツ用品などを持ち帰ることができる。

不用になった育児用品、学用品を必要ない人に使ってもらうことが狙い。対象は12歳以下の子どもがいる家庭で、1人3点まで。育児用品などの提供も3月21日(月)まで受け付けている。

同館は午前9時から午後5時まで、月曜が休館。月曜が祝日の場合は翌日が休館。問い合わせは同館(0834・61・0302)へ。

あすの動向

(5～7日)

(午後2時、東川緑公園)▽6日 徳山松港開港100周年記念事業「みなとカド」スタートアップイベント

周南市議会

鹿野、熊毛でキャンペーン

司研究所ま2018